

野生キノコに注意してください

野生キノコは、原子力災害により県内の多くの市町村で出荷等が制限されています。

また例年、夏の終わりから秋にかけて「毒キノコ」による食中毒が発生しており、**他県において死亡事例も発生しています。**

野生キノコについての注意事項を以下にまとめました。

県内の出荷制限等（マツタケ以外の野生キノコ）

（令和3年8月現在）

摂取制限	いわき市、南相馬市、棚倉町
出荷制限※	中通り地方、浜通り地方の全市町村、 会津若松市、喜多方市、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、 柳津町、三島町、会津美里町、下郷町、只見町、北塩原村、昭和村

※只見町、西会津町、会津美里町、柳津町、三島町、昭和村、会津若松市はキノコの種類によって制限が解除されています。野生キノコ出荷制限市町村の野生マツタケのうち、**所定の検査・出荷管理に基づき非破壊検査を受け、基準値以下であることが確認されたもの**は出荷可能となります。詳しくは下記のホームページで確認してください。

～福島県：きのこ、山菜類のモニタリングと出荷制限品目・市町村について～

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/ringyo-monitoring.html>

出荷制限：食品衛生法に基づく基準値を超える放射性物質が検出され、地域的な広がり
が確認された場合、地域・品目を指定して出荷販売について国及び県が制限
すること。

摂取制限：出荷制限品目で著しく高濃度の放射性物質が検出された場合、食べることを
国が制限すること。

食中毒予防

- 野生キノコは種類が多く、専門家でも鑑別が難しいものがあります。判断がつかないキノコや知らないキノコは、

「採らない！ 食べない！ 売らない！ 人にあげない！」

を徹底しましょう。

- キノコの毒は種類によって非常に強いものもあり、短時間で死亡することもあります。キノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診断を受けてください。